



週末に県総体が開催されます。今年の全国大会の会場は北部九州。そして来年はいよいよ中国！

高校総体実行委員会事務局開設

令和7年には全国高等学校総合体育大会が中国地方で開催されます。米子市では弓道とウエイトリフティングが会場となっています。5月9日には県教育委員会事務局内に実行委員会事務局が設置され、いよいよ大会に向けての本格的な準備がスタートしました。写真の看板は智頭農林高校が製作されたものです。

全国高校総体の会場は県単位で開催され、鳥取県では平成7年に実施されました。その後、平成16年からブロック単位で開催されることとなり、中国地方では平成16年に鳥根県、平成28年には岡山県、そして令和7年には広島県を主会場として開催されます。一部の競技は会場が固定されており、サッカー男子は福島県、サッカー女子は北海道、ヨットは和歌山県で開催されています。



県高体連 岡田会長
県教育委員会 足羽教育長

事務局看板設置

米子市で開催される弓道とウエイトリフティングには米工が大きく関わっています。弓道では小山先生が専門委員長として、ウエイトリフティングでは本庄先生が米子市の高校総体推進室に出向して大会の準備を進めてくれています。

週末には今年の全国大会の予選となる県総体が開催されます。試合では技術力が問われますが、その技術力は気持ちに大きく左右されます。小さな不安を繰り返し考えず、まい全く実力を発揮できないこともあれば、十分準備してきたことが自信となり日頃以上の力を出せることもあります。プロのスポーツ選手がプレーの前にお決まりの仕草をすることがあります。あの仕草は自分自身に自信を与えるおまじないです。皆さんは自分に自信を与えるおまじないを持っていますか。

県総体で3年生はこれまでの力を十分発揮してください。1、2年生は来年の中国地区での高校総体での活躍をイメージして参加してください。頑張れ、米工生！

校長 松川 明義

令和7年度全国高等学校総体大会
鳥取県実行委員会事務局

【行事予定】

- 22日(水)内科検診(2年)
- 23日(木)歯科検診(2年)
- 24日(金)：短縮授業 3限、壮行会
- 25日(土)～27日(月)：県高校総体、午前中授業
- 28日(火)～29日(水)：振替日

